

LGBTとキリスト教

20人のストーリー

監修 平良愛香

日本基督教団 川和教会牧師、農村伝道神学校校長
カトリック中央協議会HIV/AIDSデスク委員

この本はLGBT（性的少数者）の是非を問うたり、議論したりするものではなく、当事者を中心とした20名の体験記です。生の声を通して、性の多様性と可能性、そして神の豊かな深い愛を伝えます。カトリック関係の方々にも協力をいただいており、本編には6名のカトリック信徒が登場します。また、コラムでもカトリック信徒の当事者1名を紹介、さらに菊地功大司教も執筆されています。監修者の平良愛香さんは、「カトリックHIV/AIDSデスク」の委員であり、司祭研修会や「日本カトリック正義と平和全国集会」で講師を務めるなど、カトリック教会での働きも多い牧師です。LGBTやキリスト教のことをよく知らなくても読めますので、まずは当事者たちの体験や信仰への思いを是非お読みください。

カトリック信徒6名が登場

高齢クリスチヤンのLGBT ~歳を重ねても自分らしく生きる~

めぐみ カトリック信徒 / 愛 カトリック信徒

同性パートナーとの子育て・家庭づくり ~さまざまな家族のかたち~

小野 春 会社員

カトリック教会のLGBT ~安心できる祈りの場を求めて~

野宮知弥 虹色のともしう元共同代表

アフリカのLGBTI難民支援 ~迫害される側にいるイエス~

島田順子(仮名) カトリック信徒

詩歌に込める当事者の思い ~生きる、祈る、書く~

堀田季何 俳人・歌人

カトリック関係のコラム3本を収録

- 68歳で性別適合手術、そして受洗！
- 菊地功カトリック東京大司教区東京大司教
「その尊厳ゆえに尊重し、心を配るべき」
- 「カトリックHIV/AIDS デスク」



好評
3刷

四六判 並製・240頁
定価2,200円

推薦します

菊地功カトリック東京大司教

